

お知らせ

■平成23年度第2回次世代バイオナノ研究会 開催

【日 時】平成24年1月19日(木) 13:00～16:30

【場 所】サンポートホール高松 54会議室
(高松市サンポート2-1)

【参加費】無料

○ 13:00～13:05 あいさつ

○ 13:05～14:05

特別講演

「メタボローム測定法の開発と生命科学への応用」

慶應義塾大学先端生命科学研究所

曾我 朋義 氏

○ 14:05～14:45

「NMR-メタボロミクスによる研究開発ナビゲーション」

産業技術総合研究所

バイオメディカル研究部門 根本 直 氏

<休憩> 14:05～14:45

○ 15:05～15:45

「メタボロミクスによるがんバイオマーカー探索」

神戸大学大学院医学研究科 吉田 優 氏

○ 15:45～16:25

「抗原結合により光る抗体Quenchbodyの開発」

東京大学大学院工学系研究科

上田 宏 氏

○おわりに 16:25～16:30

【参加申込】

参加希望の方は参加申込書に必要事項をご記入の上、
FAX(087-869-3554)又はメール(bionano-
j2@m.aist.go.jp)にて 平成24年1月13日(金)まで
にお申し込み下さい。

詳細はこちら

http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/20120119_bionano.html

■第6回インテレクチュアル・カフェ 開催

【日 時】平成24年1月23日(月) 17:30～19:00

【場 所】産業技術総合研究所 四国センター講堂
(香川県高松市林町2217-14)

【入場料】無料

○17:30～18:00 講演

テーマ「弱小医学部基礎研究室の奮闘」

講師 香川大学医学部

教授 西山 成 氏

○18:00～ 交流会(1時間程度)

※ソフトドリンク等

実費負担[ワンコイン(500円)]

【参加申込】

参加希望の方は参加申込書に必要事項をご記入の上、
FAX(087-869-3554)又は
メール(s-intelcafe@m.aist.go.jp)にて 平成24年1月
20日(金)までにお申し込み下さい。

詳細はこちら

http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/2012_1_23intere.html

■「食と健康」医農工連携人材育成事業 (連続講座) in SHIKOKU 開催

「薬事法入門、医療機器とものづくり技術、先端技術、
医療現場からの発信、食品衛生、植物工場、農水産
物機能性成分など」連続講座を開催いたします。

第5回「2012年2月3日」講座のご案内

【プログラム】

○13:00～13:05

ご挨拶と趣旨説明

産総研四国センター所長 三木 啓司

○13:05～14:15

医療機器産業への参入と海外事業

財団法人医療機器センター医療機器産業研究所

主任研究員 中野 壮陸 氏

○14:15～15:05

材料工学が活きる医療機器技術～カスタムメイドインプラ
ント～

産総研ヒューマンライフテクノロジー研究部門

高機能生体材料グループ 主任研究員

岡崎 義光 氏

(小憩)

○15:20～16:10

愛媛大学医学部付属病院抗加齢センターの取り組み

～到来する超高齢社会に向けたものづくり産業への期
待～

愛媛大学大学院医学系研究科

教授 三木 哲郎 氏

○16:10～17:00

徳島大学における医工連携・農工食連携の取り組み

～病気の早期発見、診療、および予防に役立つ医用技
術の開発～

徳島大学副理事 木内 陽介 氏

【日 時】平成24年2月3日(金) 13:00~17:00

【場 所】経済産業省四国経済産業局607会議室
(6階)
(香川県高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎)

■主催：産業技術総合研究所四国センター
産総研・健康ものづくり研究会

■共催：経済産業省四国経済産業局

※徳島大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、高知工科大学、徳島県、香川県、愛媛県、高知県ほかのご協力をいただいております。

【参加申し込み】参加費は無料です。
企業、大学等産学官関係者であれば、業種・地域(県内外)は問いません。

参加希望の方は[会社名、住所、電話番号、所属(お役職)、氏名、メールアドレス]をご記入の上、下記問い合わせ先までFAXまたはメール[aist-shikoku-curriculum]にて、平成24年2月2日(木)までにお申し込み下さい。

詳細はこちら
http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/20120203_curriculum.html

■ものづくり力向上IT化セミナーin香川 開催

ものづくり企業の生き残り国際競争力強化のためには生産性向上(生産管理のIT化による業務品質・業務効率の根本的改善)が不可欠です。その実効ツールとして独立行政法人産業技術総合研究所が開発した画期的なソフトウェア「MZ(ものづくり)プラットフォーム」(MZPF)の導入事例と当該MZPFと革命的な現場情報の入力技術である「音声認識入力技術」とを結合したMZPF導入事例を紹介するセミナーを開催いたします。

【日 時】平成24年2月17日(金) 13:00~16:00

【場 所】香川県産業技術センター 3階研修室
(高松市郷東町587-1)

■主催：香川県産業技術センター、産業技術総合研究所

■共催：公益財団法人かがわ産業支援財団

■後援：四国経済産業局

【参加費】無料

○13:00~13:05 開会挨拶

○13:05~13:35

「製造業のサバイバルと画期的IT化(MZPF導入)」
産業技術総合研究所 イノベーション推進本部
イノベーションコーディネータ 吉田 重治 氏

○13:35~14:10

「MZPF導入による社内IT化」
産業技術総合研究所先進製造プロセス研究部門
製造情報研究グループ長 澤田 浩之 氏

<休憩> 14:10~14:20

○14:20~15:00

「聖徳ゼロテックにおけるMZPF導入事例の紹介」
聖徳ゼロテック(株)
取締役 副社長 古賀 忠輔 氏

○15:00~15:40

「騒音環境対応音声認識入力結合型MZPF導入企業の事例紹介」
(株)日鉄エレックス
取締役・技術管理部長 大西 忠治 氏
情報通信事業部部長代理 山口 悟 氏

○15:40~15:55 質疑応答

○15:55~16:00 閉会挨拶

○16:05~16:50 MZPF導入個別相談会



詳細はこちら
http://unit.aist.go.jp/shikoku/event/20120217_ITka.html

■JSTイノベーションサテライト徳島 研究シーズ発表会in香川

【日 時】平成23年12月20日(火) 13:15~16:50

【場 所】サンメッセ香川 大会議室
(高松市林町2217-1)

詳細はこちら
<http://www.tokushima-jst-satellite.jp/topics/20111220/20111220.pdf>

■“知”と“地”の協奏 JSTイノベーションサテライト高知 研究成果報告会in愛媛

【日 時】平成24年1月21日(土) 14:00~17:00

【場 所】愛媛大学南加記念ホール
(愛媛県松山市文京町3番)

詳細はこちら

<http://www.kochi-jst-satellite.jp/forum20120121/index.html>

ニュース

■「伊予銀行と産業技術総合研究所が相互協力協定を締結」

株式会社伊予銀行と独立行政法人産業技術総合研究所は平成23年11月29日、相互協力に関する協定を締結しました。

伊予銀行は地域企業の技術的課題を掘り起こして産総研に提供し、産総研は持ちこまれた企業の技術課題などに対応すべく技術移転など課題へのソリューション(解決策)を提供する、という構図ができあがることにより、地域企業の技術革新を促し地域経済の発展に貢献します。更には、企業支援を通じエネルギー問題や高齢社会への対応など地域が抱える経済社会的課題の解決にも貢献します。



詳細はこちら

http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2011/pr20111129/pr20111129.html

■提言集『研究者が語る、食と健康』発刊 ～ご希望の方に無料で配布～

産総研四国センターは、四国の6大学(徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学、高知工科大学)と共同で提言集「研究者が語る、食と健康」を発刊いたしました。

○発刊の趣旨

『経済社会に目を向けますとダイナミックで極めて短期間に変容するのが「現代」です。産業界の方々からは「本当は長期的ビジョンを持って経営していくことが必要なのだが、時代の流れがあまりに速く先を見通すことが難しい」といった声をよく聞きます。大学等では医学、薬学、歯学、工学、農学など異なった研究者が活躍しています。本来研究活動とは長期的な視点で行われるものです。専門分野から見た地域の課題、科学技術による地域貢献、産業のあり様など長期的視点から経済社会の姿を思い描き、さまざまな切り口で「研究者が語り部」になろうという取り組みが本冊子です』

【対象者】産学官関係者。ただし、四国の産業界の方を優先して配布

【配布部数】100部程度

【期 間】配布部数が無くなり次第終了

【費用】冊子代金は無料ですが、郵送料は自己負担(着払等)

○申し込み先・問い合わせ先

独立行政法人
産業技術総合研究所四国センター
〒761-0395 高松市林町2217-14
TEL: 087-869-3530



○申し込みはFAX(087-869-3554)

又はメール(workshop_shikoku@m.aist.go.jp)にて所属機関名、役職、氏名、送付先住所並びに連絡先(電話番号等)を明記してお申し込みください。

担当者：林、松浦、渡邊

■『百歳を健康に生きる技術シーズ集』を掲載しました

健康工学研究部門で開発し産業化を目指す成果を「技術シーズ集」としてホームページに掲載しました。

最近の成果を中心に、比較的産業応用に近い技術を選びました。企業研究者、経営層の方々には勿論、一般の方にもわかりやすく作成いたしました。是非、広くご活用いただくことをお願い申し上げます。

詳細はこちら

<http://unit.aist.go.jp/hri/information/seeds/index.html>

■「産総研本格研究ワークショップin四国」開催報告

平成23年11月28日(月)13:00～ホテルニューフロンティアにおいて、「産総研本格研究ワークショップin四国」を開催し、100歳を健康に生きるための”産業創出“をテーマに研究成果発表、パネルディスカッションを行いました。企業他より145名の方が参加されました。



■「第5回インテレクチュアル・カフェ」開催報告

平成23年11月21日(月)17:30～産総研四国センターにおいて、「第5回インテレクチュアル・カフェ」を開催し、講師は株式会社ヒューテック相談役 平田喜一郎氏よりテーマ「企業経営と技術」と題して話題提供がありました。企業他より58名の方が参加されました。



■「食」と「健康」医農工連携人材育成事業 連続講座カリキュラム 第4回「食」領域開催報告

平成23年12月2日(金)13:00～高知県工業技術センターにおいて、第4回「食」領域講座を開催し、講師は高知県健康政策部医事業務課 主幹 平松 佐穂氏、高知県健康政策部食品・衛生課 食品保健担当チーフ 松岡 哲也氏、産総研四国産学官連携センターイノベーションコーディネータ 細川 純氏、愛媛大学知的植物工場基盤技術研究センター 副センター長 有馬 誠一氏、高知県立大学健康栄養学部健康栄養学科 教授 渡邊 浩幸氏、高知大学教育研究部総合科学系 生命環境医学部門 教授 永田 信治氏による講演がありました。企業より47名の方が参加されました。



Aist Today



※詳細はこちら

http://www.aist.go.jp/aist_j/aistinfo/aist_today/vol11_12/vol11_12_main.html

発行：独立行政法人産業技術総合研究所
四国産学官連携センター（内海・渡邊・福家）
TEL 087-869-3530 Fax087-869-3554
E-mail: shikoku-mail@m.aist.go.jp
URL: <http://unit.aist.go.jp/shikoku/>